

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	社会医療法人財団 慈泉会					
代表者名	氏名	相澤 孝夫		役職名	理事長	
主たる事務所の所在地	長野県松本市本庄2丁目5-1					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	慈泉会は長野県の松本市に位置し、相澤病院・相澤東病院・相澤健康センター・地域在宅医療支援センター・医学研修センター・サービス付き高齢者住宅「結」本庄、「結」つかま、ウイスティアガーデン「結」を運営し、地域に医療・介護を提供しています。その中の中心である相澤病院は、24時間365日患者さんの受入を断らない救命救急センターを有すると共に、高度先進医療を行う為、がん治療器である「陽子線治療装置」を導入し地域のがん診療の向上にも寄与しております。					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kJ	4,522	4,386	4,424		
エチギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	9,064		8,872		
調整後排出量	t-CO ₂	9,064	8,792	8,872		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	165		168		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	223				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧要請（事前連絡要）があった場合、審査の上 後日開示する。 平日9時～12時 保管場所：総務課 電話番号 0263-33-8600		
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧			
<input type="checkbox"/>	その他			

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

慈泉会全体の排出原単位 年間1%削減を目標とした設備管理を行い、省エネルギー活動を効果的に推進できるように運営する。

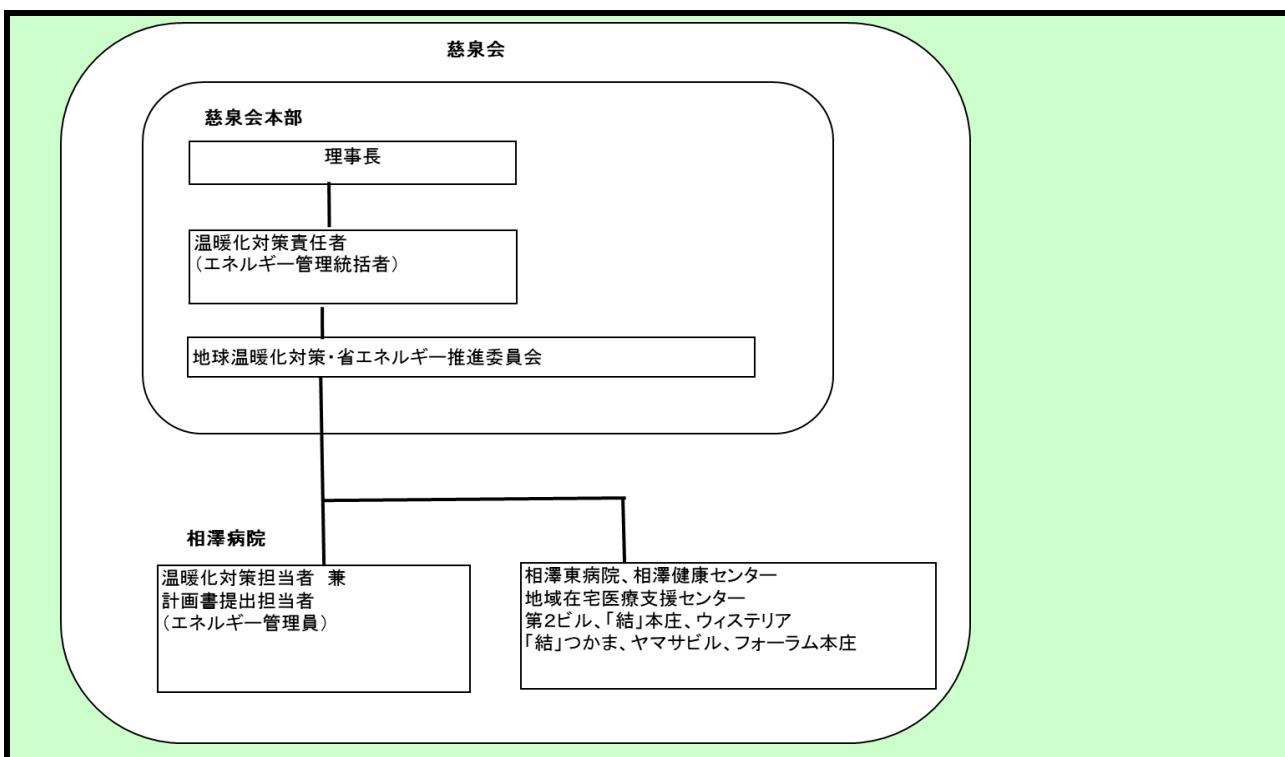
2023年度からの基本方針として、空調機の更新に於いて、高効率機器を採用する。
年間、91t-co₂/年を削減し、3年間で二酸化炭素排出原単位 3%削減を目標とします。

又、「基準年度の生産数量、建築延床面積、その他温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値」については、一定数である延べ床面積を基準としています。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要	将来 建物を建て替える際に、省エネルギーに重点を置いた建築物とします。				
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

地球温暖化対策・省エネルギー推進委員会（3ヶ月に1回開催）
施設設備・医療機器品質会議（毎月 1回開催）

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

様式 1 号
(総括票)

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	223	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に 関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
2023 年度	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の 増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
2024 年度	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の 増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
2025 年度	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	照明設備	フォーラム本庄 3階 医事請求課の蛍光灯をLED照明に更新する。	2023	0.4	2023	0.4
2	エネ起	照明設備	手術室3・4番の蛍光灯をLED照明に更新する。	2023	0.7	2023	0.7
3	エネ起	照明設備	手術室5・6番の蛍光灯をLED照明に更新する。	2024	0.8		
4	エネ起	照明設備	手術室7・8番の蛍光灯をLED照明に更新する。	2025	0.8		
5	エネ起	空調機	健康センターの冷温水機 1号機を高効率機器に更新する。	2024	6.7		
6	エネ起	空調機	健康センターの冷温水機 2号機を高効率機器に更新する。	2025	6.1		
7	エネ起	空調機	S棟 II期の冷温水機 5号機を高効率機器に更新する。	2023	6.1	2023	6.1
8	エネ起	空調機	S棟 III期の冷温水機 9号機を高効率機器に更新する。	2024	6.1		
9	エネ起	空調機	S棟 III期の冷温水機 10号機を高効率機器に更新する。	2025	6.1		
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	10	0	10		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	13.8	13.8	12.1		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネル ギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	7,830	1	7,751				
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0	0	0				
1,500k1未満	17	1,233	17	1,120				
合計	18	9,064	18	8,872				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0		
CH ₄	0	0		
N ₂ O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼ ル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	2	3		
合計	2	3	0	0
自動車総数	165	168		
次世代自動車導入 割合	1.2	1.8		

様式1号
(総括票)

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	通勤距離2Km以内の職員は、自家用車通勤を禁止している。又、自社敷地内に路線バスの停留所を設置している。
自転車の利用促進	看護師寮を2Km以内に設置して職員の28%は徒歩及び自転車通勤である。従業員用の駐車場を5箇所 整備している。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	コミュニティバスを運行している。（病院前停留所を設置している。）又、来院者用の駐輪場について、3箇所 整備している。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	なし
物流の合理化	納品時間の指定を行い、外来時間と重ならないようにする事により車両の待ち時間の短縮をしている。

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称	
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している	
<input type="checkbox"/> ディマンド・リスポンス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
<input type="checkbox"/> その他		

1 6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

・平成24年7月5日に長野県小海県有林J-VERプロジェクトに於いて、300t-co2の購入を行い、県有林の森林健全化に寄与している。